

令和3年度 春期 ITストラテジスト試験 出題趣旨

午後II試験

問1

出題趣旨

企業は、ビジネス環境の激しい変化に対応するために、データとデジタル技術を活用して、デジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組むことが重要になってきている。

本問は、ITストラテジストが、DXを実現するために企画した新サービスについて、ターゲットとした顧客とそのニーズ、活用したデータとデジタル技術、DXを実現するための新サービスを具体化するための提案について具体的に論述することを求めている。論述を通じて、ITストラテジストに必要なDXを企画し、提案する能力などを評価する。

問2

出題趣旨

個別システム化構想の策定では、事業戦略の実現に向けて、複数の組織を巻き込みながら、変革内容についての検討を行う。異なる立場にあるステークホルダの異なる意見を調整し、反対意見や疑義をもつステークホルダを説得することで、事業戦略と整合の取れた個別システム化構想を策定することが求められる。

本問は、どのようにして構想案の調整を図ったのか、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、ITストラテジストに必要なステークホルダの意見を調整する能力、個別システム化構想を策定する能力などを評価する。

問3

出題趣旨

近年、組込みシステムのITストラテジストは、既存製品を基に、異業種メーカーとの協業によって新たな価値のある製品企画を立案して新市場に投入することが求められている。その際、自社保有技術だけでは製品化、販路の開拓などが難しい場合でも、異業種メーカーとの協業によって実現可能な場合がある。

本問は、異業種メーカーとの協業によって既存製品を新たなニーズに対応した新製品として再び投入することを題材として、その製品企画戦略、異業種メーカーとの協業を検討した理由、分担範囲及びトレードオフ、課題の抽出、その解決策について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、組込みシステムのITストラテジストに必要な分析力、提案力、統率力などを評価する。